

平成20年度事務事業評価の結果概要

事務事業評価システムに基づいて評価した結果、183の事務事業、30の補助金を見直して、一般財源ベースで22億3千万円の財源を確保しました。

1 事務事業評価システムとは

事務事業評価システムは、当初予算に計上された事務事業について、その有効性をできる限り客観的な指標を用いて評価するシステムです。

評価の結果、十分な成果を伴わないと判断した事務事業については、事業の大胆な見直しやスクラップを実施します。

2 評価の結果（集計表）

単位：件、千円

	件数	事業費	うち一般財源
廃止	118	4,351,527	1,724,341
うち補助金	18	2,895,463	951,963
縮減	65	509,154	504,885
うち補助金	12	88,933	88,933
計	183	4,860,681	2,229,226
うち補助金	30	2,984,396	1,040,896
(参考)19年度	247	3,644,350	3,073,185
うち補助金	71	1,390,986	1,064,441

3 評価対象事業数

単位：件

総数	1,895	一般会計	特別会計	企業会計	見直しを行った事業は すべて一般会計
		1,861	22	12	

注) 同一カルテ内に複数の見直し事業がある場合があるため、カルテの件数とは合致しません。